

12 資源ごみ [剪定枝・蛍光灯 電池・廃食用油] の出し方

剪定枝を破砕したチップは、公園等に散布され土壌改良や草除けとして利用されます。乾電池は、亜鉛・マンガン・鉄のリサイクルで再使用されます。

蛍光灯は、水銀のリサイクルで再び蛍光灯の材料等に使用され、ガラスのリサイクルでグラスウール（断熱材）等に使われます。使用済みの天ぷら油（廃食用油）は、軽油の代替燃料であるBDF（バイオディーゼル燃料）などに再生されます。

剪定枝【指定袋不要】

- 長さ 60cm、太さ 5cm 以内に切り揃えます。
 - 一人で持ち運びできる範囲（大きさ）で束ねて、ひもでしばります。
- ※剪定枝だけです。葉をできるだけ落とし、木材等の異物を混入させないください。なお、竹や笹は収集しません。



■収集日（月1回）

福島・新屋地区 毎月 第3水曜日
小幡・秋畑地区 毎月 第4水曜日

■各地区の“ごみステーション”に出します。

乾電池【指定袋不要】

- マンガン乾電池
 - アルカリ乾電池
 - ボタン電池
 - 充電式電池
 - 加熱式電子タバコ
- ※レジ袋等に入れ「電池」と書いてください。
- ※加熱式電子タバコは電池とは別の袋に入れ「電子タバコ」と書いてください。



■収集日は、3月、7月、11月です。

福島・新屋地区 上記の月の第1水曜日
小幡・秋畑地区 上記の月の第2水曜日

■各地区の“ごみステーション”に出します。

蛍光灯・電球【分別収集場所】

- 蛍光管
 - ・円型蛍光灯
 - ・直管型蛍光灯
 - ・電球型蛍光灯
- 電球（白熱球、グロー球、LEDも可）
- 体温計等（水銀式）



■収集日（月1回：分別収集日）

小幡・秋畑地区 毎月 第2土曜日
福島・新屋地区 毎月 第4土曜日

■各地区の“分別収集場所”に出します。
分別収集場所の「回収カゴ」に入れてください。

廃食用油【分別収集場所】

- 天ぷら油などの植物性食用油
- 油はカスを取り除き、空のペットボトルに入れキャップをしっかりしめてください。（未開封の油は入れ替え不要です）



■収集日（月1回：分別収集日）

小幡・秋畑地区 毎月 第2土曜日
福島・新屋地区 毎月 第4土曜日

■各地区の“分別収集場所”に出します。
分別収集場所の「回収カゴ」に入れてください。

出し方ワンポイント／割れてしまった蛍光灯は 出せますか？

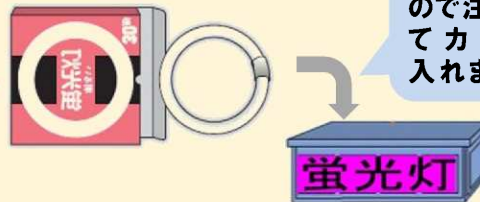
蛍光灯は割れていない形状のものを原則としますが、不可抗力で割れてしまった蛍光灯もリサイクルできますので、回収カゴに入れて下さい。

- 不可抗力で割れてしまった蛍光灯や電球は、透明（半透明）のビニール袋に入れて出します。



- 蛍光灯は、破損防止のため、購入したときの紙箱や紙筒に入れるか、新聞紙等で包んで持ってきてください。

紙箱は持ち帰るか
“雑がみ”に出します。



出し方ワンポイント／廃食用油（天ぷら油）の出し方

植物油のみが対象です。 例：菜種油、大豆油、コーン油、ごま油、紅花油、サラダ油、オリーブオイルなど

- 使用済みのペットボトルに、8分目程度入れて出してください。
 - ペットボトルの大きさは問いません。しっかりキャップをし出してください。
 - 賞味期限切れなど未使用の油は、そのまま出してください。（ペットボトル入れ替え不要）ただし、ビンに入った油の場合はペットボトルに入れ替えてください。
- ※動物性油（冷めると固まる油）は出せません。植物油と混ぜないようにしてください、

油が冷めてから
ペットボトルに
入れるように
してください。



キャップを
しっかり
締めます。



分別収集日に各地区の
分別収集会場の回収カゴ
に出します。



入れ歯リサイクル事業

町では、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会との協働で、不要入れ歯の回収事業を行っています。

この事業は同協会が不要入れ歯に使われている貴金属を精製し、収益金の40パーセントを市民活動推進基金と日本ユニセフ協会に、それぞれ寄付するものです。

- 入れ歯を回収ボックスに寄付する方法
 - ①熱湯をかけて消毒するか、入れ歯洗浄剤で洗浄してください。
 - ②ビニール袋に入れ、回収ボックスに投入してください。
- 入れ歯回収ボックス設置場所：甘楽町役場1階ロビー